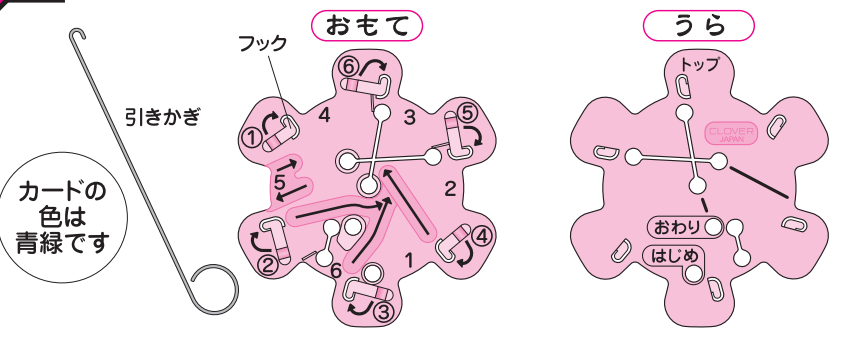


アジア
結美
むすび

梅結び

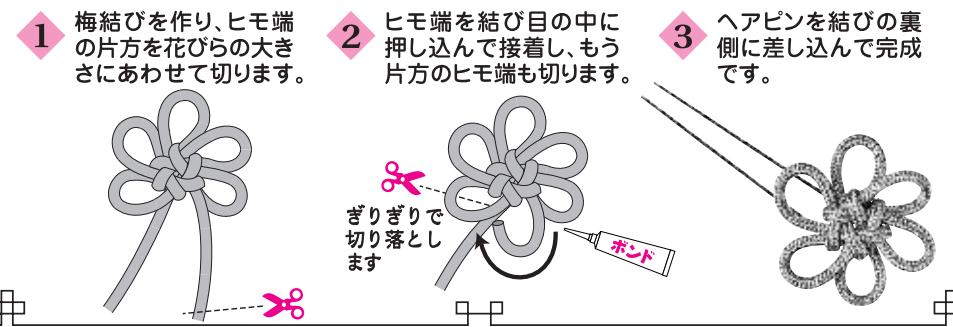
中国風の梅結びです。可愛い形なので、花モチーフとして小物に付けてもキュートです。付属の引きかぎを使って結びます。



- 〈はじめに〉
- 1~6まで、カードの数字の順番にヒモをかけていきます。
 - フックにかける時は矢印の通りに右回りにかけます。
 - 引きかぎを使う時は、カードにかかったヒモの一番下をくぐらせます。

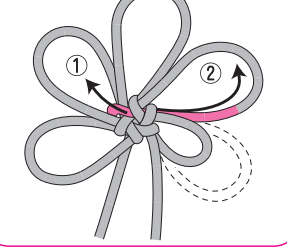
作品例 …花モチーフのヘアピンを作ってみましょう

用意するもの…太さ1~3mmくらいのヒモ(95cm程度)・接着剤(透明に仕上がるタイプ)



MEMO

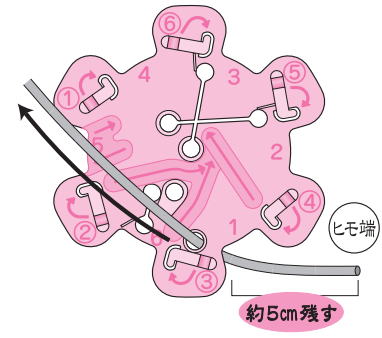
花びらを小さくしたい時
結び目がずれないように、
強く引き締めながらヒモを
順に送っていきます。



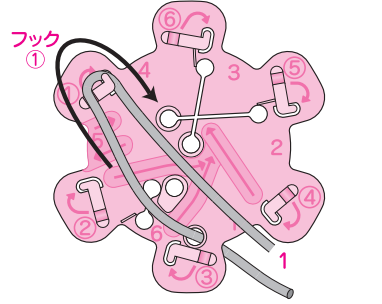
基本の手順

用意するもの…太さ1~3mmくらいのヒモ(95cm程度)・接着剤(透明に仕上がるタイプ)

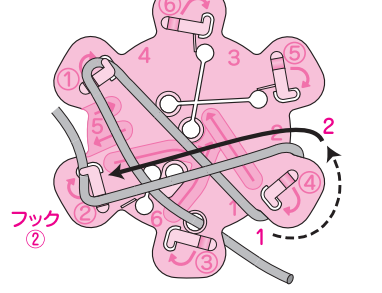
- 1 ヒモを裏側の「はじめ」の穴から入れ、表側に引き出します(端を約5cm残す)。



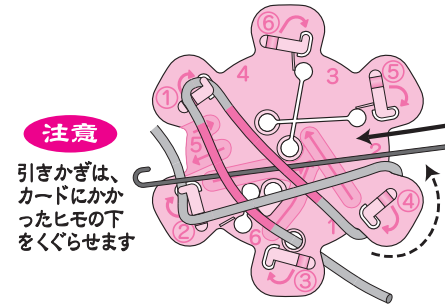
- 2 フック①に矢印の通りに右回りにかけて、1に引き返します。



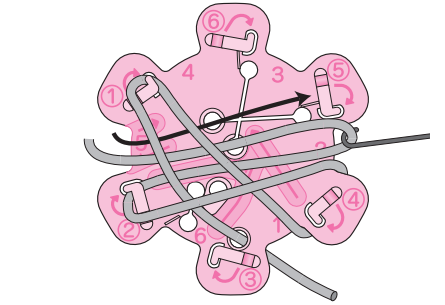
- 3 1から裏側を通過して2に出し、フック②にかかります。



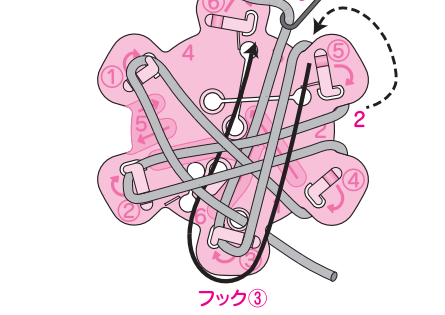
- 4 2から引きかぎを矢印の逆向きに沿わせて差し込みます。



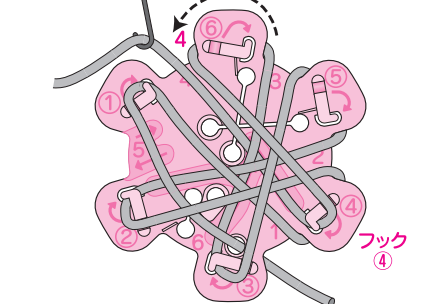
- 5 引きかぎにヒモをかけて矢印方向に引き抜きます。



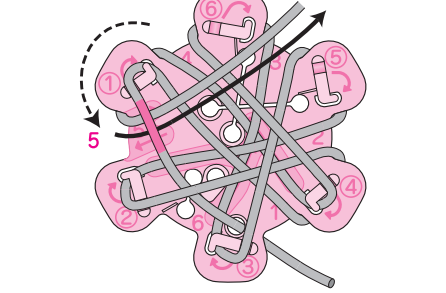
- 6 引きぬいて2→3→フック③とヒモをかけ、引きかぎを使って3へ引き返します。



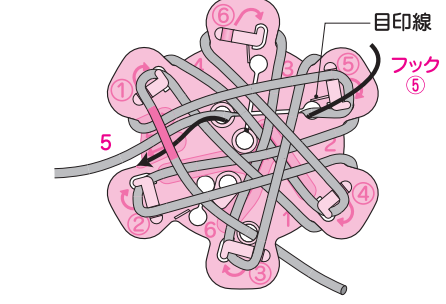
- 7 裏側を通過して4から出し、フック④にも同じやり方でヒモをかけます。



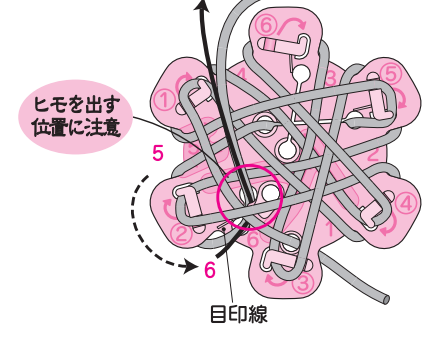
- 8 裏側を通過して5からヒモを出し、一番手前のヒモの下をくぐらせます。



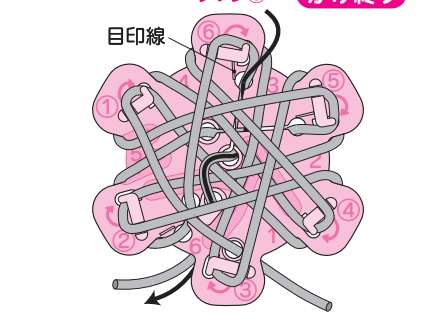
- 9 フック⑥にヒモをかけて、目印線に従って穴にヒモを入れます。切れ目の続いている穴からヒモを出し、先ほどくぐらせたヒモの下を再びくぐらせて5に戻ります。



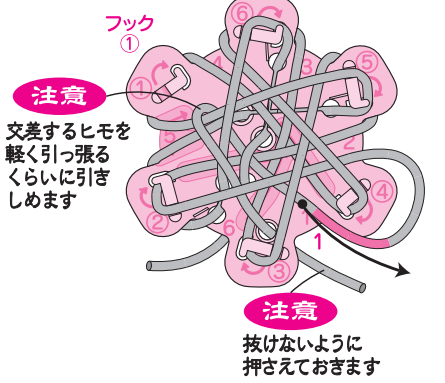
- 10 裏側を通過して6から出し、一番近くの穴に入れて、切れ目の続いている穴から出します。



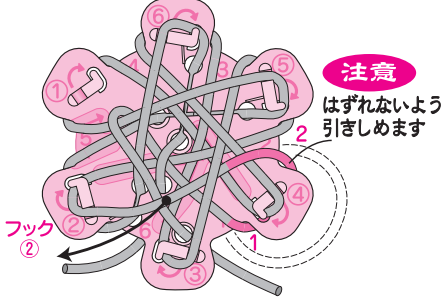
- 11 フック⑥にヒモをかけ、目印線に従って穴に入れます。切れ目の続いている穴からヒモを出し、最後の穴(裏側に「おわり」と書かれた穴)にヒモを入れて裏に出してかけ終ります。



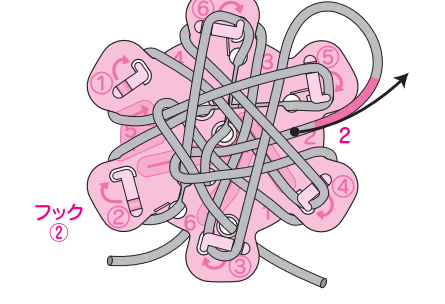
- 12 結びを引きしめていきます。フック①からヒモをはずします。次に1のヒモを図のように引いて、ゆるみを引きしめます。



- 13 フック②にかかったヒモを引いて、1~2のヒモを引きしめなおします。

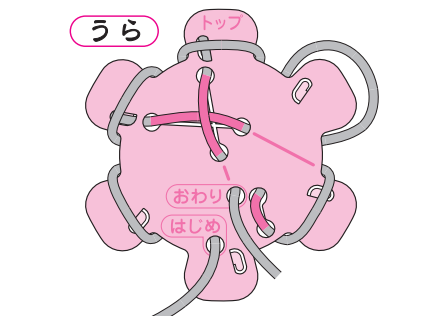


- 14 フック②からヒモをはずし、ゆるみを順に送ります。

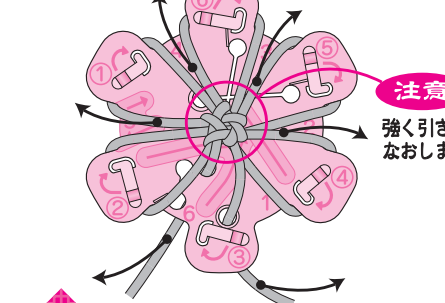


- 15 フック③→④まで同じようにはずしながら、ゆるみを順送りにひきしめます。

- 16 カードを裏返して切れ目の続いている穴に入れたヒモを表側へ押し出してははずします。



- 17 フック⑤→⑥を同じようにはずして、ゆるみを順に送ります。花びらを引いて結び目を強く引きしめなおします。



- 完成
- カードからはずし、裏返したらできあがりです。



使用上の注意

- 商品の機能上 柔らかい樹脂でできています。ヒモによる摩擦や爪などでもキズが付きやすいので、取り扱いに注意して下さい。
- ストーブの周りや車内など、高温になるところや直接日光の当たる所に放置しないで下さい。変形の原因になります。
- 引きかぎに無理な力が加わると変形が起きますので、取り扱いに注意して下さい。

<おためしヒモについて>

- 水ぬれや光により色落ちする場合があります。直射日光を避け、湿気の少ない所に保管して下さい。
- 水ぬれや摩擦により、紐の堅さやツヤなどの特長が、損なわれることがあります。
- 衣服などに接する場合、汗や水ぬれなどにより色移りすることがあります。充分にご注意下さい。